

【技術の名称】 鉄筋組立スポット工法 ー組立スポットー (改定1)	性能証明番号：GBRC 性能証明 第23-12号 改1 性能証明発効日：2024年4月22日 性能証明の有効期限：2027年4月末日
	【取得者】 株式会社イマハシ

【技術の概要】

本技術は、非構造材として取り扱う段取り鉄筋を工場にて使用鉄筋にスポット溶接により結合し、設計上必要な配筋ピッチ割で使用鉄筋をユニット化する技術である。スポット溶接によって使用鉄筋の機械的性質が損われることがないように溶接条件を設定し、溶接による使用鉄筋への影響を使用鉄筋の引張試験と溶接部のせん断試験(せん断強度上限値)により確認することとしている。

【改定の内容】

- 新規：GBRC 性能証明 第23-12号 (2023年7月25日)
改定1：GBRC 性能証明 第23-12号 改1 (2024年4月22日)
- ・12/1～翌年3/31におけるD16への溶接を適用範囲に追加
 - ・電極管理の規定を追加

【技術開発の趣旨】

本技術は、鉄筋をユニット化することで使用鉄筋のピッチ幅およびかぶり厚さを正確に確保することができ、配筋工事の施工改善、要員省力化、工期短縮を意図して開発されたものである。

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する「鉄筋組立スポット工法 標準製造要領書」に従ってユニット化された使用鉄筋は、溶接後においても当該鉄筋の機械的性質に関する規格値を満足するとともに、その管理手法として定めた溶接部のせん断強度が同要領書に定める値以下である。

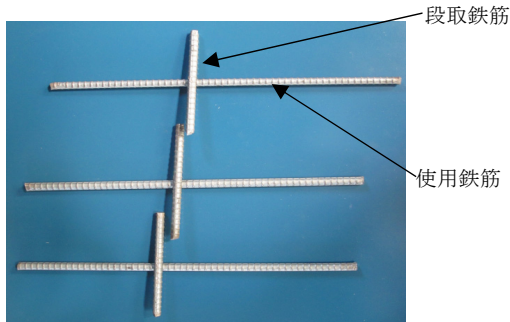


図-1 十字試験体形状

表-1 適用鋼種と呼び名

	鋼種	呼び名
使用鉄筋	SD295	D10・D13・D16
	SD345	D13
段取鉄筋	SD295	D10

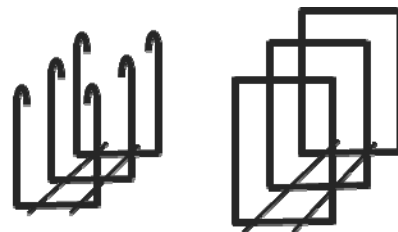


図-2 鉄筋組立スポット工法ユニット組立図

表-2 溶接部のせん断強度判定基準

種類	記号	組み合わせ	せん断強度 (N/mm ²)
使用鉄筋	SD295	D10+D10	180 以下
		D10+D13	200 以下
		D10+D16	200 以下
	SD345	D10+D13	200 以下



図-3 現場組立ユニット

【本技術の問合せ先】

株式会社イマハシ 代表取締役 今橋 和俊
〒879-1504 大分県速見郡日出町大神 9535-25

E-mail : info@imahashi.co.jp

TEL : 0977-72-8366 FAX : 0977-72-0135